

# 北海道で今シーズン初めて 野鳥において高病原性鳥インフルエンザ 発生が確認されました！

1 発生所在地：北海道美唄市（野鳥国内1例目）

## 2 経緯

10月4日（水）、ハシブトガラス1羽の死亡個体が回収され、同日に簡易検査でA型鳥インフルエンザ陽性との報告がありました。

国立研究開発法人国立環境研究所で遺伝子検査を実施したところ、10月11日（水）に高病原性鳥インフルエンザウイルス(H5亜型)が検出された旨の報告がありました。

野鳥サーベイランスにおける全国の対応レベルが令和5年10月11日（水）付けで、「対応レベル2」に引き上げられました。

引き続き、下記のことについて徹底していただきますようお願いします。

- 1 破損している防鳥ネット、鶏舎の修繕など野生動物の侵入防止対策の徹底
- 2 農場への関係者以外の立入禁止、車両消毒の徹底
- 3 農場・鶏舎周辺に消石灰散布など消毒の徹底

異状な家きんを発見したら、すぐに連絡をお願いします!!



問い合わせ先：高知県西部家畜保健衛生所

電話：0880-37-2148

夜間・休日：**090-8978-6474（西部本所の携帯番号）**

080-1999-8324（高南支所の携帯番号）

080-1999-5783（梶原支所の携帯番号）